

京都府生協連 ニュース

2001年 10月 1日

NO. 35 (通算101号)

京都府生活協同組合連合会

京都市中京区烏丸夷川東南角生協会館2階

TEL. 075-251-1551

FAX. 075-251-1555

第1回京都府協同組合職員体験・交流学校実施される！



体験交流学校の終了賞を手にして



市場作業を体験する職員

8月31日～9月1日、京都府協同組合・4連（JA・森林・漁連・生協）に働く職員の共育と成長を目的として京都の協同組合の連携課題、共通価値や課題を学び、深め、21世紀京都府下の発展に寄与することを目的に「京都の協同組合のことを知ろう、学ぼう、夢を語ろう！第1回京都府協同組合職員体験・交流学校」が、京都府漁連本所、市場、京都府立海洋センター、京都府栽培漁業センター、宮津市養老漁協、京都府漁連宮津支所などでおこなわれました。



京都府漁連総務部長野村さんを講師に「京都府の漁業と京都府漁連の役割」について

CONTENTS

1. 食の安全を守る運動—狂牛病発生について京都府生協連のとりくみ
2. 13回京都府生協役職員研修会「いま、なぜ男女共同参画社会なのか」
3. 京都府生協連理事長懇談会
4. 2001 京都府総合防災訓練
5. 第13回近畿行政合同会議
6. 8月～9月の主な活動
7. 秋の（10月～11月）主な行事のお知らせ
8. 第8回京都府生協大会のお知らせ「京のこだわり たべる たいせつ」

—食の安全を守る運動—

近畿農政局に要請し、狂牛病（BSE—牛海綿状脳症）説明会 と懇談会が開催される

京都府生協連、近畿農政局へ「狂牛病説明会」

の開催を要請する



「狂牛病（BSE）」報道のなかで、9月13日、京都府生協連は、近畿農政局消費生活課に対して「狂牛病問題の情報を開示し、説明会を開くべきだ」と申し入れをおこないました。

9月21日、京都ホテルで開かれた「BSE（牛海綿状脳症）説明会」には、生産者、業者、消費者団体、行政関係者など480名が参加しました。2府4県の生協から21名が参加、京都からは、大学生協京都事業連合、京都生協、京都大学生協、京都府生協連のあわせて10名が参加。

会場で、京大生協の友藤さんからビーフエキスの安全性や第三国経由の加工肉についてなど14項目にわたり、質問がだされました。京都生協の氏田さんからは、『狂牛病や羊のスクレイピーなどが根絶されるまで、飼料として反すう動物に由来する肉骨粉等の全家畜への給餌を一切禁止していただきたい』をはじめ、全5項目について要望しました。京都生協福永さんからは、「30ヶ月月齢未満の牛についても検査すべき」と発言。

生産者からも、「この問題は、死活問題である」と発言されました。

これに対して農水省は、これまでの情報を整理して伝え、参加者へ冷静な対応と緊急対策への理解を求めた。

9月28日、近畿農政局と懇談する

京都府生協連、京都生協は、近畿農政局と懇談し、京都生協は、農林水産大臣宛に「国内での狂牛病発生についての当面の措置に関する要望書」を提出し、その内容について説明、意見交換をおこないました。

10月2日、厚生労働省・近畿厚生局を訪問

日本生協連関西地連、京都府生協連、京都生協は、厚生労働省・近畿厚生局を訪問し、今回の事態での組合員の不安事項を説明し、京都生協は厚生労働大臣宛に「国内での狂牛病発生について当面の措置に関する要望書」を提出しました。

食の安全を守る 緊急学集会を開催

日時：2001年10月25日（木）
13：00～15：30

会場：コープイン京都 2階会議室

内容：—食の安全を守る運動—

1. 食の安全を確保する食品衛生法の改正
について～なぜいま必要なのか？

＜講師＞ 日生協組合員活動部

2. 狂牛病（BSE—牛海綿脳症）について

＜講師＞ 日生協安全政策推進室

参加対象 会員生協職員、組合員

の学習会を準備中です。

第13回京都府生協役職員研修会

52名の参加で開かれる！

「いま、なぜ男女共同参画社会なのか」

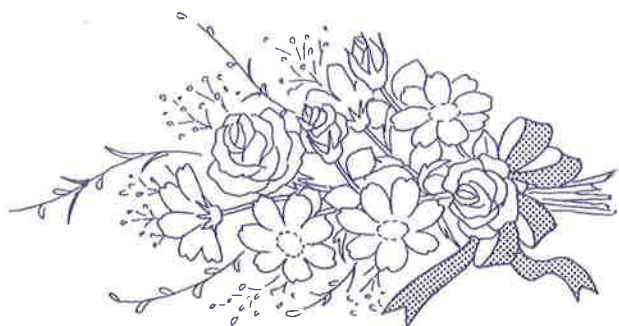


京都府立大学教授 小沢修司氏

7月25日（水）、京都府庁西別館において第13回京都府生協役職員研修会が52名の参加で開催。

テーマは、「いま、なぜ男女共同参画社会なのか」
— 戦後の日本経済のあゆみの中で作られた社会・くらし・女・男のあり方 — というテーマで、京都府立大学福祉社会学部教授で元京都市男女共同参画懇話会委員、滋賀県男女共同参画懇話会座長、滋賀県人権施策推進審議会委員の小沢修司さんを講師におこないました。

国連開発計画「人間発達報告書」（健康・教育・所得）から見る世界における日本の位置（8位）は先進国といえるが、女性の獲得所得、どれだけ能力を社会的活用しているかということでは、38位とジェンダー格差が大きい。日本は社会的・文化的・人間的に作り出した性差、ジェンダー格差をかかえた先進国といえる。戦後日本の経済社会は高度経済成長とともに、企業中心型の社会を形成した。その中で社会の変化に伴い家族も急激な変化をとげた。農村から都会へ、家族の構成人数は、1955年を境に10年間で減少し、大家族から核家族へ。農村での自給経済から都会での賃金依存の生活へと変化。会社人間を作り出し、それをささえる専業主婦がいて性別役割分業を生み出した。



性別役割分業にもとづく「働き方家族のあり方」が形成された。'75年以降、残業は増大し、女性のパート労働は拡大した。これは、性別役割分業を以前にもまして強固なものにした。高度経済成長期から、低成長に移行しても変化することはなかった。

しかし、21世紀をむかえ、家族構成はさらに多様化がすすみ、労働の形態も多様化、進化する中で、企業や社会においてはジェンダー格差を無くし、家庭生活でも男女で責任を持ち役割を果たす。社会システムとして社会保障制度の再構築をするなど、個を尊重し、性別にこだわらない自由な生き方を保障する、男女共同参画社会を実現することが大切。

以上のような講演内容で、具体例やユーモアを交え、参加者の感想も満足する内容でした。



京都府女性政策課 入口稔枝さん

また、京都府では、「新KYOあけぼのプラン」—京都府男女共同参画計画—が策定され、京都府府民労働部女性政策課の企画主任入口稔枝さんから「新KYOのあけぼのプラン」の4つの基本理念と7つの基本的視点について、説明報告をいただいた。



会場のようす

理事長懇談会開催

するどい視点で今後の生協を考えあう！



吉田智道会長理事のあいさつ

7月24日（火）、コープイン京都で理事長懇談会を開催しました。京都府生協連吉田智道会長理事が、「国民の期待は生協へ強まっている。しかし、生協経営構造はきびしい状況にあり、まさに転換の時期である。商品の流通もグローバル化しますます拍車をかける中、生協は組合員の組織であることを再認識し未来をつくるとりくみをすすめなければならない。たいへんだが、やりがいのある時代でもある。」とあいさつ。



大学生協京都事業連合の芦田理事長から、「大学生協の『経営のきびしさ』、大学と学生の変化やギャップに対応しきれない。しかし、大学改革の中であらたな生協への期待が寄せられている。自己実現、人間成長の場としての生協の役割を発揮する。経営構造改善も課題であるが、事業連合も『魅力あるキャンパスライフの創造』『大学のアイデンティティづくりに貢献』する立場から、各大学をサポートするあり方を見出すことが必要である」と述べられた。

各生協の理事長から、活動報告や意見交換がおこなわれ、今後の生協活動の課題提起の場となりました。

震源地北部郷村断層、丹後6町に地震発生！！

2001年度京都府総合防災訓練

雨天の中、43名が災害物資活動訓練をおこ

なった！



京都府との「物資協定」にもとづき災害物資活動をする

8月26日（日）、丹後織物工業組合グラウンドを主会場に、2001年度京都府総合防災訓練が京都府北部丹後地方6町（峰山、大宮、弥栄、網野、弥栄、久美浜）でおこなわれました。

主会場は、京都府、近隣行政、JA京都、京都府生協連他86機関のべ23,000人が参加した。京都府生協連は、京都生協丹後支部組合員、職員を中心に、大学事業連合、府庁生協から43名が参加しました。



訓練地に到着する京都生協のトラックタイタン



災害救助犬が被災地で活動するようす

第13回近畿地区行政合同会議開催される、 福井県をふくむ2府5県が参加をした



9月7日、午後1時から5時、京都府公館第5会議室において、近畿地区生協府県連協議会主催、第13回近畿地区生協・行政合同会議が「生協の社会的役割と生協行政の課題」をテーマに開催され、厚生労働省、近畿厚生局、日本生協連、府県行政、生協府県連役職員、50名の参加でおこなわれました。



近畿地区府県連協議会代表・兵庫県生活協同組合連合会会長理事小倉修吾さんから「21世紀を迎え、社会の大きな変化の中で、いっそう暮らしに役立つ生協としての役割を発揮したい。生協活動のご理解をいただき、今後、行政・生協との連携を強める場として、生協・行政合同会議の成功をお願いしたい」と主催者代表挨拶がおこなわれました。



厚生労働省からは、「生協の課題と連絡事項について」と題して、「IT一括法に伴う生協法の改正について」「睡眠組合員の整理について」「員外利用について」など報告をいただいた。



各生活協同組合連合会から、「理事会、組織状況」「生協がすすめる食の安全、たべるたいせつ」のとりくみについて、「生協の府県行政への期待、府県行政とのパートナーシップについて」それぞれの報告がありました。



2001年4月、地方分権一括法が施行され、生協関連行政も従来の国（厚生省）から、府県への法定受託事務と自治事務に変更され、各府県行政と生協府県連合会との相互の理解、関係強化・連携が求められている中で、交流と相互理解の良い機会となりました。

京都府生協連

8～9月度の主な活動

行政・関係団体との関係強化のとり組み

- 8/ 9 コープ牛乳産直交流協議会が開催され、秋のイベントについて検討、鳥取県国府町で『2001産直フォーラムこれからの農業・畜産センチュリープランを考える』（10/20）実施が決定。
- 8/20 商工会議所卸売部会が開催され参加。
- 8/21 京都府協同組合連絡協議会事務局会議開催され、参加。
- 8/26 京都府防災訓練（丹後大宮町）に参加。



- 8/28 「ライスフェアイン京都2001」の幹事会が開催され、全体企画が決まった。
- 8/29 労働者福祉協議会勤労者スポーツフェスティバル実行委員会が開催され、参加。
- 8/31 第1回京都府協同組合職員体験・交流～9/1 学校を京都府漁連本所、宮津支所で開催、40名の職員が参加。



- 9/ 7 第13回近畿地区行政合同会議が開催された。参加は、二府五県の行政関係者、生協府県連の代表者50名が参加。

- 9/ 8 「京野菜の魅力を探訪する農業シンポジウム」が開催され、宣伝活動などで協力。

- 9/19 京都府で、災害時における物資の数量、配送計画、調達方法などを検討するワーキンググループが開かれる。

日生協をはじめ、連帯強化のとり組み

- 8/ 9 近畿地区府県連協議会。
- 8/28 日生協主催「男女共同参画研修交流会」が開催され、参加。

平和・環境・暮らし・食の安全を守る活動

のとり組み

- 8/ 4 核廃絶、原水爆禁止を求める広島、長崎大会が開かれ、参加。
- 8/ 9 京と地球の共生府民会議総会が開催され、参加。
- 8/20 京都府フロン回収・処理連絡協議会総会が開催され、参加。
- 8/22 5団体（京都原水協、日本科学者会議京都支部、非核の政府を求める会、京都府生協連等）によるシンポジウム「北東アジアの非核地帯」を開催することを決定。
- 8/29 高齢者協同組合を考える研究会が開かれた。

委員会・実行委員会の開催と生協間連帯の

り組み

- 8/ 8 災害対策委員会を開催し、京都府総合防災訓練の最終準備をおこなった。
- 8/ 8 医療部会開催。
- 8/10 第4回福祉事業推進協議会を開催し、各生協の取り組み交流、課題について話し合われた。
- 8/29 事業連帯推進委員会開催。
- 8/30 第8回生協大会実行委員会開催。
- 8/31 男女共同参画委員会開催

秋の(10月~11月)

おもな行事のお知らせ

第13回 KYO あけぼのフェスティバル

ワークショップ

日 時：10月12日(金)

13:30~15:30

会 場：京都テルサ 東館2階視聴覚研修室
京都市南区新町通り九条下ル

テーマ：「男女共同参画」一わたしの立場から

話題提供者：末川千穂子さん

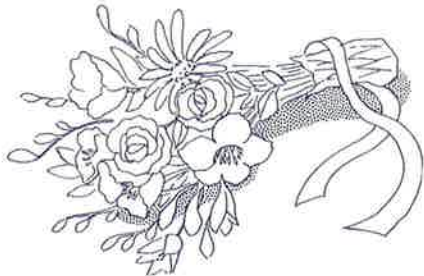
(京都府生協連副会長理事、前京都生協
理事長、元日生協女性評議会委員)

報告者：林 春生さん(京都生協理事)

酒井克彦さん(大学生協京都事業連合常務理
事)

参 加：無料

ワークショップ主催：京都府生協連男女共同参画委
員会



静原コスモスフェア—交流座談会

花とハーブの里秋の味覚と静原のコスモス満喫

日 時：10月13日(土)

集 合：10:15分 出町柳京都バスのりば

費 用：交通費自己負担、昼食代補助

行 程：10:15 出町柳バス停前集合

10:30 京都バス34号系統

「静原城山行」乗車

11:20 「上ノ町」下車

11:25 会場到着 自由行動

12:30 昼食交流座談会

「なんでも話そう、わたしの日常」

13:30 自由行動

持ち物：要敷き物

その他：小雨、雨天の場合中止!

座談会主催：京都府生協連男女共同参画委員会

勤労者健康スポーツフェスティバル

(主催：京都勤労者福祉協議会勤労健康フェスティバ
ル実行委員会)

日 時：10月21日(日)

会 場：京都府立丹波自然運動公園

問い合わせについては、京都府生協連まで

第21回世界食料デー・シンポジウム

『飢えと貧しさからの開放』

(主催：社団法人 国際食糧農業協会)

日 時：10月23日(火)

13:30~17:00

会 場：国立京都国際会館 Room D

京都市左京区宝ヶ池

基調講演：「飢えと貧しさからの開放」 坪田邦夫

討 論：＜コーディネーター＞

西村 博行(京都大学名誉教授)

＜パネリスト＞

坪田 邦夫(基調講演者)

末川千穂子(京都府生協連副会長理事)

谷 則男(全国農協青年組織協議会会長)

松本 作衛(国際食糧農業協会理事長)

2001 ライスフェア・イン京都

(主催：ライスフェアイン京都2001実行委員会)

日 時：10月26日(金)~28日(日)

会 場：京都駅ビル

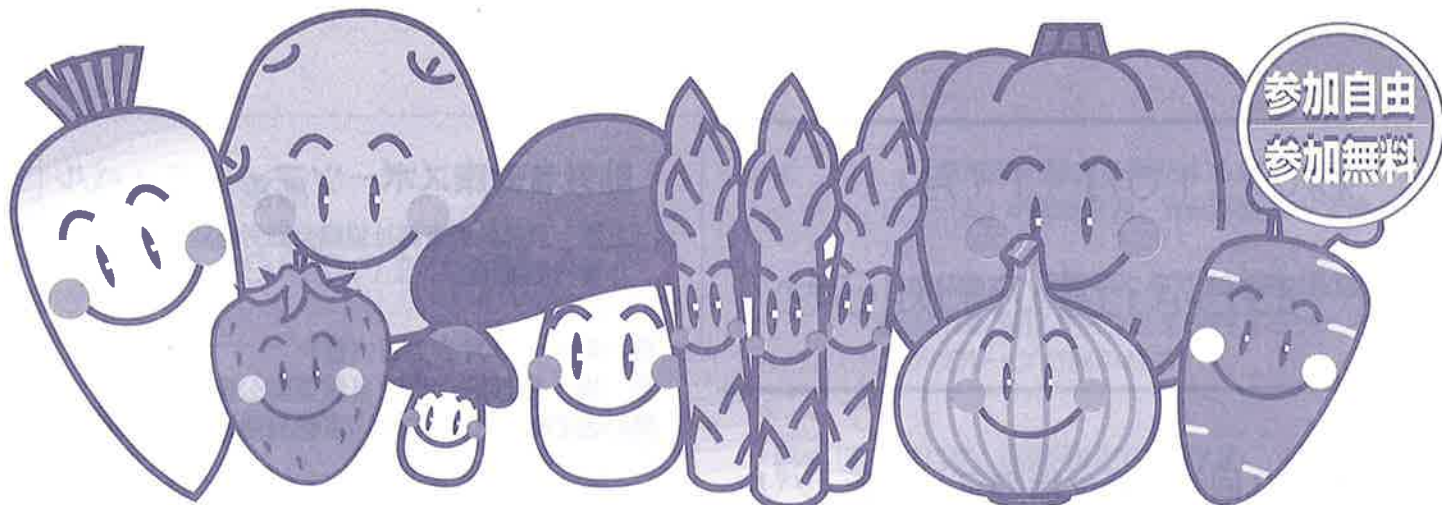
「虹のメッセージ」

(末川千穂子著)

京都生協初の女性理事長が、5年間をふり
かえり次世代へひき継ぐ「協同」の想いを綴ら
れた内容となっています。

1冊1600円にて京
都府生協連事務局にて取
り扱っております。





第8回 京都府生協大会・食と健康を考えるつどい

シンポジウム

京のこだわり たべる、たいせつ

●とき●

10月17日(水) 午後1時30分から午後4時まで

●ところ●

コープイン京都 (京都市中京区柳馬場蛸薬師上る)

プログラム

基調講演／「健康は楽しい食事から」

講師／伏木 信次・京都府立医大教授

京都府立医大附属脳・血管系老化研究センター病態病理学部門教授。
医学博士。京都府立医大・府立大生協理事長。



先着150名様にプレゼント



パネラー報告

- ①京都生協
「Canvassアイ」のメッセージ
- ②京都市大学生協
「わくわく健康ランド」の実践から
- ③乙訓医療生協
わが家の健康家族宣言
- ④全労済京都府本部
健康への関心の高まりと共済ニーズの変化
- ⑤立命館保健センター
現代学生の健康事情
- ⑥「たべる、たいせつブック」編集者
「7,185のレシピが語ったものは」
などを予定

コープイン京都案内図



※先着150名に日本生協連創立50周年企画「たべる、たいせつブック」(全国からよせられた7,185をこえる応募レシピから、小林カツ代さんを審査委員長に選ばれた100のレシピを満載)をプレゼントします。

※託児希望受け付けます。1週間前までにお電話でどうぞ。

連絡先／京都府生活協同組合連合会 ☎075-251-1551

京都府生協連 2001秋の生協強化キャンペーン

2001年10月1日から11月30日まで

同日開催／関連行事

「環境活動」交流会

「ユニセフ活動」交流会

10時から12時まで、
同じコープイン京都で開催します。
ご参加ください。